令和６年度

バレーボール・ハンドブック

兵庫県高等学校体育連盟
バ　レ　ー　ボ　ー　ル　部

ホームページアドレス　　http://www.hyogo-c.ed.jp/~koutairen/volley/volley.htm
「兵庫県バレーボール」で検索してください。

白紙のページ

---------- 目　　次 ----------

ホームページの活用　４

令和６年度事業計画　５

県総体実施要項　６

県選手権大会実施要項　８

県新人大会実施要項　１０

各種事業計画　１２

申し合わせ事項　１４

試合会場準備物品・会場設営について　１９

県大会における審判について　２０

合同チーム・統合チーム参加規程　２１

県大会の出場チーム数・シード・大会組合わせ抽選方法　２４

選抜チーム選手選考について　２７

登録について　２８

兵庫県高体連バレーボール部専門部規約　２９

練習試合対戦表・合同練習注意事項　３４

関係機関所在地　３５

提出書類（様式）

・加盟届

・県総体参加申込書　・県選手権大会参加申込書　・県新人大会参加申込書

・外部監督承認書　・コーチ承認書　・チームトレーナー承認書　・部活動指導員登録

・構成メンバー表（大）（大会１日目本部提出用）

・合同チーム・統合チーム編成登録申請書

・棄　権　届　・合宿実施届

※ホームページからダウンロードし作成してもかまいません。

ホームページの活用

高体連バレーボール部
　ホームページアドレス　　http://www.hyogo-c.ed.jp/~koutairen/volley/volley.htm

県ハンドブック
　　ホームページ「ハンドブック」をダウンロードして下さい。

各大会（高体連関係）
　　１．大会実施要項　　順次更新します。（地区予選後）
　　２．抽選会以降　大会組み合わせ
　　大会日程・コート割
　　３．大会後　　大会結果
　　４．（会場諸注意・会場までの交通機関）
　　などは、ホームページからダウンロードできます。

また、各種書類についてもダウンロードできます。

・ 加盟届
・ 大会参加申し込み書（県総体・県選手権大会・県新人大会）
・ 構成メンバー表（大）（県総体・県選手権大会・県新人大会）
　　大会第１日目に本部に提出
　　競技者番号（選手 ID）が必要です。
　　事前にダウンロードし記入することをお勧めします。
・ 棄権届（県大会用）
・ 外部監督承認書（傷害保険に加入し証書のコピー添付が必要）
・ コーチ承認書（変更する場合は、必ず大会申し込み締切日までに各支部長へ）
・ チームトレーナー承認書（変更する場合は、必ず大会申し込み締切日までに各支部長へ）
・ 部活動指導員登録
・ 企業施設等を利用しての練習、合宿実施届
・ 合同チーム参加申請書
・ 各大会・役員会・評議委員会等の公文書（派遣依頼等）・役員配置等

関連大会のページ

近畿大会
全国大会
高等学校ビーチバレー大会
各支部へのリンク
神戸市中学校の大会
等

令和６年度　兵庫県高体連バレーボール部　年間計画　（確定版）

2024年3月8日

4月			5月			6月			7月			8月			9月		
1	月		1	水		1	土	県総体（神戸支部）	1	月		1	木	全国総体男子（大分）	1	日	
2	火		2	木	県総体申し込み締切	2	日	県総体（神戸支部）	2	火		2	金	↓	2	月	
3	水		3	金		3	月		3	水		3	土	↓	3	火	
4	木		4	土		4	火		4	木		4	日	↓	4	水	
5	金		5	日		5	水		5	金		5	月		5	木	
6	土		6	月		6	木		6	土		6	火		6	金	
7	日		7	火		7	金	県総体（加古川）	7	日		7	水	ブロック国体ビーチ（大阪）	7	土	
8	月		8	水		8	土	県総体（加古川）	8	月		8	木		8	日	
9	火		9	木		9	日		9	火		9	金	全国ビーチ　男女	9	月	
10	水		10	金		10	月		10	水		10	土	↓男子：大阪	10	火	
11	木		11	土		11	火		11	木		11	日	↓女子：愛媛	11	水	
12	金		12	日		12	水		12	金	↓近畿大会(大阪)男女	12	月		12	木	
13	土		13	月		13	木		13	土	↓	13	火		13	金	
14	日		14	火		14	金		14	日	↓	14	水		14	土	国体ビーチ（佐賀）
15	月		15	水		15	土	県強化練習会・全国総体申込	15	月	↓	15	木		15	日	↓
16	火		16	木	県総体抽選会・役員会	16	日		16	火		16	金		16	月	↓
17	水		17	金		17	月		17	水		17	土		17	火	↓
18	木		18	土		18	火	近畿抽選会	18	木		18	日		18	水	
19	金		19	日		19	水		19	金	ビーチU23(明石市)	19	月		19	木	
20	土		20	月		20	木		20	土	↓	20	火		20	金	
21	日		21	火		21	金	全国総体申込み締切	21	日	↓	21	水		21	土	
22	月		22	水		22	土	県ビーチ(淡路)	22	月		22	木		22	日	
23	火		23	木		23	日	県ビーチ(淡路)	23	火		23	金		23	月	
24	水		24	金		24	月		24	水		24	土	ブロック国体（和歌山）	24	火	
25	木		25	土		25	火		25	木	全国総体女子（大分）	25	日	↓	25	水	
26	金		26	日		26	水		26	金	↓	26	月	近畿長身者合宿(和歌山)	26	木	
27	土		27	月		27	木		27	土	↓近畿ビーチ(大阪)	27	火	↓	27	金	
28	日		28	火		28	金		28	日	↓	28	水	↓	28	土	
29	月		29	水		29	土		29	月	↓	29	木		29	日	
30	火		30	木		30	日		30	火		30	金		30	月	県選手権申込締切
			31	金					31	水	全国総体男子（大分）	31	土				
			後援依頼(神戸新聞・南あわじ)・ビーチ			総体会場・全国大会申し込み			7/27(土) 近畿ビーチバレージュニア大会 （大阪府泉南郡岬町）			8/31(土) or 9/1(日) C級審判員資格取得講習会					

10月			11月			12月			1月			2月			3月		
1	火		1	金		1	日		1	水		1	土	県新人大会(阪神)	1	土	
2	水		2	土	県選手権大会	2	月		2	木		2	日	県新人大会(阪神)	2	日	
3	木		3	日	（男：但馬・女：丹有）	3	火		3	金		3	月	県新人大会(阪神)	3	月	専門委員会・評議委員会
4	金		4	月	↓	4	水		4	土		4	火		4	火	
5	土		5	火		5	木		5	日	全日本選手権	5	水		5	水	
6	日	国体6人制（佐賀）男女	6	水		6	金		6	月	↓	6	木		6	木	
7	月	↓	7	木		7	土		7	火	↓　県新人申込締切	7	金		7	金	
8	火	↓	8	金		8	日		8	水		8	土	県強化練習会	8	土	
9	水	↓	9	土		9	月		9	木		9	日		9	日	
10	木		10	日	県選手権大会(県総)	10	火		10	金	県新人大会抽選会・役員会	10	月		10	月	
11	金		11	月		11	水		11	土	全日本選手権（準決勝）	11	火		11	火	
12	土		12	火		12	木		12	日	全日本選手権（決勝）	12	水		12	水	
13	日		13	水		13	金		13	月		13	木		13	木	
14	月		14	木		14	土		14	火	全国高体連各種委員会	14	金		14	金	
15	火		15	金		15	日		15	水	全国高体連委員総会	15	土		15	土	
16	水		16	土		16	月		16	木		16	日		16	日	
17	木	県選手権大会抽選会・役員会	17	日		17	火		17	金		17	月		17	月	
18	金		18	月		18	水		18	土		18	火		18	火	
19	土		19	火		19	木		19	日		19	水		19	水	
20	日		20	水		20	金		20	月		20	木		20	木	
21	月		21	木		21	土		21	火		21	金		21	金	
22	火		22	金		22	日		22	水		22	土		22	土	
23	水		23	土		23	月		23	木		23	日		23	日	
24	木		24	日		24	火		24	金		24	月		24	月	
25	金		25	月		25	水		25	土		25	火		25	火	
26	土		26	火		26	木		26	日		26	水		26	水	
27	日		27	水		27	金		27	月		27	木		27	木	
28	月		28	木		28	土		28	火		28	金		28	金	
29	火		29	金	県競技委員会	29	日		29	水					29	土	
30	水		30	土		30	月		30	木					30	日	
31	木					31	火		31	金					31	月	
			後援依頼(神戸新聞)・新人														

第68回　兵庫県高等学校総合体育大会バレーボール競技

兼　令和6年度　全国高等学校総合体育大会バレーボール競技

兵庫県予選大会　実施要項

主　催　兵庫県高等学校体育連盟
　　兵庫県教育委員会
　　一般財団法人　兵庫県バレーボール協会
主　管　兵庫県高等学校体育連盟バレーボール部
後　援　神戸新聞社
　　サンテレビジョン
　　ラジオ関西

１　期　　日　令和6年6月1日(土)・2日(日)・7日(金)・8日(土)

２　会　　場　加古川市立総合体育館・神戸支部高等学校体育館

３　競技日程

期　日	試　合	会　場	開館時刻	開始時刻
６月　１日（土）	１・２回戦	神戸支部高等学校体育館	９：００	１０：０５
６月　２日（日）	３・４回戦	神戸支部高等学校体育館	９：００	１０：０５
６月　７日（金）	5回戦・準々決勝	加古川市立総合体育館	９：００	１０：０５
６月　８日（土）	準決勝・3位決定戦・決勝	加古川市立総合体育館	９：００	９：５０

※変更・会場等についてはホームページにて確認してください。

４　競技規則

令和６年度（公財）日本バレーボール協会６人制競技規則による。
ネットの高さは男子２４３cm、女子２２４cm とする。

５　競技方法

（１）トーナメント戦。全試合３セットマッチとする。

（２）３位決定戦を行う。

６　参加資格

（１）選手は兵庫県高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒及び兵庫県高等学校体育連盟が特別に認めた学校の生徒であること。

（２）令和６年度（公財）日本バレーボール協会登録規定により登録されたチームであり、選手は登録を行っており競技者番号(選手 ID)を持っているものとする。

（３）その他、本年度の「申し合わせ事項」に記載された条件を満たしていること。

（４）　合同チーム参加については、県合同チーム参加規程に準ずる。

7　参加について

（１）オープン参加とする。

（２）参加申し込みは選手１８名とする。構成メンバー表（大）は選手１８名のエントリーとし、試合ごとに提出する構成メンバー表（小）は監督１名・コーチ１名・マネージャー１名、エントリー１８名の中の選手１４名（内リベロ選手２名）とする。
（監督・コーチ・マネージャーのうち１名は引率責任者とする。）

8　参加申込

（１）　所定の様式により、**参加料 10,000 円**を添えて、令和６年５月２日（木）正午までに当該支部委員宛に申込むこと。

（２）　不参加の場合も令和６年５月２日（木）正午までに当該支部委員長まで不参加届けを提出すること。

9　抽　　選

組合せ抽選は、令和６年５月１６日（木）１３時３０分より行う。
（男子１３時３０分より、女子１４時３０分より行う。）
抽選会場については、ホームページに掲載する。
チーム代表の出席を原則とするが､欠席の場合は各支部委員長に委任したものとする。

10　閉会式

閉会式は全試合終了後、男女１位、２位チーム、計４チームで行う。
３位、４位、５位チームはコート表彰を行う。

11　その他

（１）参加選手の健康管理については、定期健康診断、健康相談、日常の健康観察等により、その状態を十分把握して、無理して出場させることのないよう注意すること。

（２）競技中の疾病・負傷については、主管としてはその責任は負わない。

（３）その他、令和６年度兵庫県高等学校体育連盟バレーボール部「申し合わせ」並びに大会要項に記載の注意事項に則り行う。

（４）１位チームは「全国高等学校総合体育大会」に出場する権利と義務を有する。
また、上位１６チームは「近畿高等学校優勝大会」に出場する権利と義務を有するとともに「県選手権大会」に出場する権利を有する。

令和6年度 兵庫県バレーボール高等学校選手権大会

兼 第77回全日本バレーボール高等学校選手権大会 兵庫県予選大会 実施要項

主　　催　一般財団法人　兵庫県バレーボール協会
兵庫県高等学校体育連盟
産経新聞
サンケイスポーツ
関西テレビ放送
主　　管　兵庫県高体連バレーボール部

１　期　　日　令和6年11月2日(土)・3日(日)・4日(月)・10日(日)

２　会　　場　兵庫県立総合体育館・男子:但馬支部体育館　女子:丹有支部体育館

３　競技日程

期　日	試　合	会　場	開館時刻	開始時刻
１１月　２日（土）	１・２回戦	男子:但馬支部・女子:丹有支部	９：００	１０：０５
１１月　３日（日）	３・４回戦	男子:但馬支部・女子:丹有支部	９：００	１０：０５
１１月　４日（月）	準々決勝・準決勝	男子:但馬支部・女子:丹有支部	９：００	１０：０５
１１月１０日（日）	決勝	兵庫県立総合体育館	９：５０	１２：００

※変更については、ホームページにて確認してください。

４　競技規則

令和６年度（公財）日本バレーボール協会６人制競技規則による。
ネットの高さは男子２４３cm、女子２２４cm とする。

５　競技方法

（１）トーナメント戦。１回戦～準決勝戦まで３セットマッチ、決勝戦は５セットマッチとし、３位決定戦は行わない。
（２）決勝戦は５ボール制で行う。

６　参加資格

（１）選手は兵庫県高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒及び兵庫県高等学校体育連盟が特別に認めた学校の生徒であること。

（２）令和６年度（公財）日本バレーボール協会登録規定により有効に登録されたチームであり、選手は登録を行っており競技者番号（選手 ID）を持っているものとする。また、下記７の（１）・（２）・（３）に該当するチームであること。

（３）その他、本年度の「申し合わせ事項」に記載された条件を満たしていること。

（４）合同チーム参加については、県合同チーム参加規程に準ずる。

7　参加について

（１）出場チーム数（地区割り）

	阪神	神戸	東播	西播	丹有	但馬	淡路	全体
男子出場数	８	７	６	５	２	２	２	３２
女子出場数	７	７	５	５	２	２	２	３０

（２）令和６年度兵庫県バレーボール高等学校総合体育大会の上位１６チームは推薦出場とする。ただし、不参加の場合はその権利を地区に与える。

（３）上記の総数が４８チームに満たない場合、規定に従って参加チーム数を決定する。

（４）参加申し込みは選手１８名とする。構成メンバー表（大）は選手１８名のエントリーとし、試合ごとに提出する構成メンバー表（小）は監督１名・コーチ１名・マネージャー１名、エントリー１８名の中の選手１４名（内リベロ選手２名）とする。（監督・コーチ・マネージャーのうち１名は引率責任者とする。）

8　参加申込

所定の様式により、**参加料 12,000 円**を添えて、令和６年９月３０日（月）正午までに当該支部委員長宛に申込むこと。

9　抽　　選

組合せ抽選は、令和６年１０月１７日（木）１３時３０分より行う。
（男子１３時３０分より、女子１４時００分より行う。）
抽選会場については、ホームページに掲載する。
チーム代表の出席を原則とするが､欠席の場合は各支部委員長に委任したものとする。

10　閉会式

閉会式は決勝戦終了後、男女１位、２位チーム、計４チームで行う。
３位、５位チームは、コート表彰を行う。

11　そ の 他

（１）参加選手の健康管理については、定期健康診断、健康相談、日常の健康観察等により、その状態を十分把握して、無理して出場させることのないよう注意すること。

（２）競技中の疾病・負傷については、主管としてはその責任は負わない。

（３）その他、令和６年度兵庫県高等学校体育連盟バレーボール部「申し合わせ」並びに大会要項に記載の注意事項に則り行う。

（４）決勝戦は関西テレビで放映される予定。

（５）優勝チームは、令和７年１月５日（日）～１２日（日）に東京で開催される「全日本バレーボール高等学校選手権大会」に、兵庫県代表として出場する権利と義務を有する。

第70回　兵庫県バレーボール高等学校男子･女子新人大会　実施要項

主　　催　　兵庫県高等学校体育連盟
　　兵庫県教育委員会
　　一般財団法人　兵庫県バレーボール協会
主　　管　　兵庫県高体連バレーボール部
後　　援　　神戸新聞社

１　期　　日　令和7年2月1日(土)･2日(日)･3日(月)

２　会　　場　兵庫県立総合体育館･阪神支部高等学校体育館

３　競技日程

期　日	試　合	会　場	開館時刻	開始時刻
２月１日（土）	１・２回戦	兵庫県立総合体育館 阪神支部高等学校体育館	８：４５	９：５５
２日（日）	３・４回戦	兵庫県立総合体育館	８：４５	９：５５
３日（月）	準決勝・3位決定戦・決勝	兵庫県立総合体育館	８：４５	９：５５

４　競技規則

令和６年度（公財）日本バレーボール協会６人制競技規則による。
ネットの高さは男子２４３cm、女子２２４cm とする。

５　競技方法

（１）　トーナメント戦。全試合３セットマッチとする。

（２）　３位決定戦を行う。

６　参加資格

（１）選手は兵庫県高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒及び兵庫県高等学校体育連盟が特別に認めた学校の生徒であること。

（２）令和６年度（公財）日本バレーボール協会登録規定により有効に登録されたチームであり、選手は登録を行っており競技者番号（選手 ID）を持っているものとする。また、下記７の（１）・（２）・（３）に該当するチームであること。

（３）その他、本年度の「申し合わせ事項」に記載された条件を満たしていること。

（４）合同チーム参加については、県合同チーム参加規程に準ずる。

7　参加について

（１）出場チーム数

	阪神	神戸	東播	西播	丹有	但馬	淡路	全体
男子出場数	１１	１０	８	７	３	２	２	４３
女子出場数	１０	１０	８	７	２	３	２	４２

（２）令和６年度全日本バレーボール高等学校選手権大会へ出場したチームは推薦出場とする。

（３）上記の総数が４４チームに満たない場合、規定に従って参加チーム数を決定する。

（４）参加申し込みは選手１８名とする。構成メンバー表（大）は選手１８名のエントリーとし、試合ごとに提出する構成メンバー表（小）は監督１名・コーチ１名・マネージャー１名、エントリー１８名の中の選手１４名（内リベロ選手２名）とする。
（監督・コーチ・マネージャーのうち１名は引率責任者とする。）

8　参加申込

所定の様式により、**参加料 12,000 円**を添えて、令和７年１月７日（火）正午までに当該支部委員長宛に申込むこと。

9　抽　選

組合せ抽選は、令和７年１月１０日（金）１３時３０分より行う。
（男子１３時３０分より、女子１４時００分より行う。）
抽選会場については、ホームページに掲載する。
チーム代表出席を原則とするが､欠席の場合は各支部委員長に委任したものとする。

10　閉会式

閉会式は全試合終了後、男女１位、２位チーム、計４チームで行う。
３位、４位、５位チームはコート表彰を行う。

11　そ の 他

（１）参加選手の健康管理については、定期健康診断、健康相談、日常の健康観察等により、その状態を十分把握して、無理して出場させることのないよう注意すること。

（２）競技中の疾病・負傷については、主管としてはその責任は負わない。

（３）その他、令和６年度兵庫県高等学校体育連盟バレーボール部「申し合わせ」並びに大会要項に記載の注意事項に則り行う。

事 業 計 画

全国関係

１　全国高等学校総合体育大会

(1) 期　　日　令和６年７月２５日（木）～７月２９日（月）　【女子】
　　令和６年７月３１日（水）～８月　４日（日）　【男子】
(2) 会　　場　【男女】大分県
(3) 参　　加　『兵庫県高等学校総合体育大会』の結果により、推薦された男女各１チーム。
(4) そ の 他　詳細については、該当チームに連絡する。

２　第７７回全日本バレーボール高等学校選手権大会

(1) 期　　日　令和７年１月５日（日)～７日（火）、１１日（土）～１２日（日）
(2) 会　　場　東京都
(3) 参　　加　『第７７回全日本バレーボール高等学校選手権大会兵庫県予選大会』の結果により、推薦された男女各１チーム。
(4) そ の 他　詳細については、該当チームに連絡する。

近畿関係

１　近畿高等学校バレーボール優勝大会
　　兼　第７６回近畿６人制バレーボール男女選手権大会

(1) 期　　日　令和６年７月１２日（金）～７月１５日（月）　【男女】
(2) 会　　場　【男女】大阪府
(3) 参　　加　『兵庫県高等学校総合体育大会』の結果により、推薦された 16 チーム。
(4) そ の 他　①　詳細については、県総体期間中に該当チームに連絡する。
　　②　本大会のネットの高さは、男子・243cm　女子・224cm である。

定時制・通信制関係

１　第５１回全国高等学校定時制・通信制大会　兵庫県予選大会

(1) 期　　日　令和６年６月　　日(　)
(2) 会　　場
(3) 参　　加　各地区予選の結果、推薦された男女各８チーム
(4) そ の 他　詳細については、別途連絡する。

２　第６０回近畿高等学校定時制・通信制課程総合大会バレーボール競技　兵庫県予選

(1) 期　　日　令和６年９月　　日（　）
(2) 会　　場
(3) 参　　加　各地区予選の結果、推薦された男女各８チーム
(4) そ の 他　詳細については、別途連絡する。

３　第６０回近畿高等学校定時制・通信制課程総合大会バレーボール競技

(1) 期　　日　令和６年１１月　　日(　)
(2) 会　　場
(3) 参　　加　「近畿高等学校定通制大会兵庫県予選」の結果により、推薦されたﾁｰﾑ。
(4) そ の 他　詳細については、該当チームに連絡する。

４　第５１回全国高等学校定通制大会

(1) 期　　日　令和６年８月　　日（　）～　　日（　）
(2) 会　　場　　未　　定
(3) 参　　加　「兵庫県高等学校定通制大会」の結果により、推薦されたチーム。
(4) そ の 他　詳細については、該当チームに連絡する。

その他

１　第７９回　国民体育大会

(1) 期　日　　６人制：令和６年１０月　６日（日）～１０日　９日（水）【男女】
　　ビーチ：令和６年　９月１４日（土）～　９月１７日（火）【男女】
(2) 会　場　　佐賀県

２　近畿ブロック国体

(1) 期　日　　令和６年８月２４日（土）・８月２５日（日）
(2) 会　場　　和歌山県

３　第２７回　兵庫県ビーチバレー高等学校選手権大会

(1) 期　　日　令和６年６月２３日（土）・２４日(日)
(2) 会　　場　南あわじ市　慶野松原ビーチバレーコート

４　選手強化事業

１）強化合宿
(1)期　日　　令和６年８月　　日()～　　日()　３泊４日
(2)会　場　　未　　定
(3)参　加　　国民体育大会　少年男子代表１２名

２）強化合宿
(1)期　日　　令和６年８月　　日()～　　日()　３泊４日
(2)会　場　　未　　定
(3)参　加　　国民体育大会　少年女子代表１２名

３）強化練習会（国体選手選考会）
(1) 期　日　令和６年６月１５日（土）
(2) 会　場　　未　　定
(3) 参　加　国民体育大会　少年男子・女子候補選手

４）強化練習会
(1) 期　日　令和７年２月８日（土）
(2) 会　場　　未　　定
(3) 参　加　各支部及び強化委員会推薦選手（１年生）

５　全国高体連バレーボール専門部近畿地区強化合宿

(1) 期　日　令和６年８月２６日（月）～８月２８日（水）
(2) 会　場　和歌山県

※　大会使用球　　令和６年度　　男子：ミカサ　　女子：モルテン

近畿大会開催順　　大阪(R6)、京都(R7)、兵庫(R8)、滋賀(R9)、奈良(R10)、和歌山(R11)
近畿ブロック国体　和歌山(R6)、奈良(R7)、滋賀(R8)、大阪(R9)、京都(R10)、兵庫(R11)
近畿インターハイ(R8)　男子：京都、女子：滋賀

申　し　合　わ　せ　事　項

【大会参加に関する事項】

（１）　大会参加者は兵庫県高等学校体育連盟に加入している高等学校生徒及び兵庫県高等学校体育連盟が特に認めた学校の生徒で、当該競技要項により参加資格を得たものとする。

（２）　令和６年度（公財）日本バレーボール協会登録規定により、有効に登録されたチームであること。
大会に出場する選手は、すべて登録を行っており競技者番号（選手 ID）を持っているものとする。

（３）　２００５年４月２日以降の出生者であること。
新人大会については２００５年４月２日以降の出生者で、１・２学年に在籍している生徒であること。
ただし、年齢制限について、中国残留日本人孤児の子女についてはこの限りでない。

（４）　同一学年での出場は１回限りとする。
ただし、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は「総体」・「選手権大会」は３回、「新人大会」にあっては２回限りとする。

（５）　転校後６ヶ月未満の者は参加を認めない。（外国人留学生もこれに準ずる）ただし、一家転住等の理由によりやむを得ない場合は、県高体連会長へ許可申請をし、承認されればその限りではない。 また、「選手権大会」にあっては、県高体連バレーボール部長へ許可申請をし、承認を得る。（手続きー当該校→県委員長・支部委員長→競技→審査→専門委員会へ報告）

（６）　チーム編成においては、全日制・定時制・通信制課程の生徒による混成チームは認めない。

（７）　外国からの留学生（当該学校を卒業しようという意志をもった者）を試合に出場させる場合は、次の条件を満たしていなければならない。
①学年途中で転入した場合は、６ヶ月以上経過した者。
②１チーム２名までとし、コート上には１名であること。

（８）　兵庫県高等学校総合体育大会参加申込書は、不参加の場合も必ず各支部委員長まで提出すること。

（９）　大会参加申込書は、提出期日までに必ず提出すること。期日に遅れると棄権とする。

(10)　各大会の参加申し込みについては、学校長の承認印を必要とする。

(11)　参加申込書提出以後棄権する場合は、自校が所属する支部の委員長に電話連絡をすること。その後、必ず棄権届けを県高体連バレーボール部専門委員長まで提出すること。
支部委員長は、すぐに専門委員長・競技委員長・審判委員長に連絡すること。
（手続きー　当該校→対戦校・支部委員長・会場校へ棄権連絡　支部委員長→競技委員長・審判委員長・専門委員長へ連絡）

(12)　チームは引率者（当該学校の職員＝当該校の校長・教頭・教諭・助教諭・講師・非常勤嘱託員他学校教育基本法５０条に準ずる）によって引率されなければならない。引率責任者のいないチームは出場を認めない。

(13)　引率責任者は、大会期間中の試合及び試合以外での選手の全ての行動に対し責任を負うものとする。

(14)　監督・コーチ・マネージャーのうちいずれか１名は引率責任者に該当しなければならない。

(15)　監督は、学校長の認めた指導者（当該学校の職員または外部指導者＝非常勤講師・スポーツクラブ指導者・社会体育指導者・当該校の卒業生や保護者等で校長が認めた者）とする。ただし、外部指導者の場合は、傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。（大会参加申し込み時に加入証明書を提出）また、所定の届（外部監督承認書）を提出すること。

(16)　コーチは次の通りでなければならない。
①学校長の承認を得て、チーム登録時に所定の用紙（コーチ承認書）により登録された者であること。ただし、１チーム１名に限る。
②生徒がコーチに就くことはできない。
③同一人が複数チームのコーチとして申請することはできない。
④新規の申請、変更は年間を通して随時受理する。変更の場合は、後任者の申請を受理した時点で、前任者の申請は失効する。有効期間は３月３１日までである。
⑤コーチ承認書は各支部長を経て県高体連委員長へ提出すること。
⑥各大会のコーチ変更は、大会参加申込書締め切り日時までに行うこと。

(17)　マネージャーは当該学校の教職員、生徒または部活動指導員であること。

(18)　チームトレーナーは次の通りでなければならない。
①学校長の承認を得て、チーム登録時に所定の用紙（チームトレーナー承認書）により登録された者であること。ただし、１チーム１名に限る。
②～⑥は（16)コーチに関する規定と同様とする。

(19)　部活動指導員（学校教育法施行規則第 78 条の 2 に示された者）は学校長の承認を得て、所定の用紙（部活動指導員登録）を申請することにより、引率責任者の資格を有する。

(20)　２校に勤務する教職員の場合、主に勤務する一方についてのみ資格を有する。ただし、定時制の部に勤務する教職員が、同じ学校の昼間部（全日制）チームのマネージャーに就くことは差し支えない。

(21)　部員不足に伴う複数校合同チーム（合同チーム）、学校の統廃合に伴う合同チーム（統合チーム）の参加については、別項の規程に基づき参加を認める。

(22)　近年の指導者不足によるチーム事情を考慮し、同一校において、男子チームの監督が女子チームのコーチに、また、女子チームの監督が男子チームのコーチに就き、同一大会に参加することができる。ただし、当該学校の職員であること。（上記の兼任の仕方以外は認めない）

【総務に関する事項】

（１）　加盟は４月３０日までに所定の登録用紙（兵庫県高体連バレーボール部加盟届）により加盟料を添えてチームが所属する支部の委員長に提出すること。

（２）　加盟料として１チーム１１０００円を兵庫県高体連バレーボール部に納入すること。

兵庫県高体連バレーボール部運営費	６９００円
一般財団法人兵庫県バレーボール協会登録料	３０００円
全国高体連バレーボール専門部分担金	５００円
近畿高体連バレーボール専門部分担金	６００円

（※　日本バレーボール協会　個人登録料　１２００円／１人　　）

（３）　大会参加選手については、定期健康診断・健康相談・日常の健康観察等により、健康状態を十分把握すること。無理して出場させることのないように注意すること。

（４）　競技中の疾病・負傷についての責任は高体連バレーボール部としては負わない。

（５）　応援者のマナーについては、当該学校の責任において指導すること。

（６）　各大会とも鳴り物による応援は自粛すること。

（７）　チーム・応援者・保護者の車の試合会場への乗り入れは、必ず試合会場の指示に従うこと。また乗り入れる車には、チーム名を書いた紙を運転席に置くこと。

（８）　各チームのゴミは、必ず各チームで持ち帰ること。

（９）　企業を利用して練習・合宿を行う場合は、所定の様式により県委員長に届け出ること。
なお、企業との関係は公明正大であり、疑惑をもたれるような行為がないように留意すること。

(10)　チームが海外遠征をする場合は、１ヶ月前までに県委員長・県バレーボール協会に届け出ること。

(11)　各大会の抽選は、チーム代表者の出席を原則とするが、欠席の場合は、当該チームが所属する支部の委員長に委任したものとする。

【競技に関する事項】

（１）　大会におけるチーム構成は、監督１・コーチ１・マネージャー１・選手１４名（リベロ選手２名を含む）の計１７名以内とする。なお、選手が１３名以上の場合は必ずリベロ選手は２名にしなければならない。チームトレーナーはチーム構成員ではない。

（２）　チーム構成員は、個人登録が完了しており「参加申込書」の１８名より選び大会当日提出する「構成メンバー表」の通りでなければならない（各大会、１８名の「構成メンバー表」を提出し、その中から試合ごとに１４名を選ぶことができる）。特別の事情によりやむを得ず変更しなければならない場合や「参加申込書」に記載されたメンバー以外をエントリーする場合は、大会第１日目に提出する「構成メンバー表」をもって変更届けがなされたものとする。ただし、「参加申込書」に競技者番号（選手 ID）がない場合（未登録）や「参加申込書」に未記入の選手をエントリーする場合は、大会第１日目までに登録を完了し日本協会が発行する「チーム加入選手一覧」を持参し、「構成メンバー表」に添付しなければならない。

（３）　届けられたチーム構成員のみが試合のベンチに入ることができ、その大会期間中変更することはできない。ただし、チームキャプテンが急病または負傷により、ベンチに入れなくなった場合は、チームキャプテンを変更できる。

（４）　チーム構成員の資格違反は、発見と同時にそのチームを失格とする。

（５）　監督・コーチ・マネージャーはそれぞれ各章を必ず左胸部につけてベンチに入ること。キャプテン章は胸番号の下につけること。

（６）　ユニフォームには学校名（略称可）を表示しなければならない。個人名を表示することは禁止する。ナンバーは胸部の高さは最小限１５ｃｍ、背部の高さは最小限２０ｃｍのもので、字幅は最小限２ｃｍである。

（７）　リベロプレーヤーは他の競技者と対照的な色（ベースの色が異なる・デザインは異なってもよい）のユニフォームを着用すること。２人のリベロはチームの他の選手と異なる色で、さらにお互いに異なる色のユニフォームを着用することもできる。

（８）　リベロプレーヤーはゲームキャプテンにもチームキャプテンにもなることができる。

（９）　設定時刻はプロットコール開始時刻ではなく、試合開始（サービス許可の吹笛時）時刻とする。

(10)　設定時刻より早くには試合を始めない。

①　前試合が設定時刻２１分前より早く終われば、設定時刻の２１分前まで次の試合の両チームがボールを使用しない練習をしても構わない。そして設定時刻の２１分前より１０分間の合同練習を行い、プロットコールに入る。

②　前試合が設定時刻２１分前より遅く終われば、直ちに次の試合の両チームがボールを使用した１０分間の合同練習を行い、プロットコールに入る。

③　放送は「何時何分からプロットコールに入ります」と放送する。

④　試合に遅れるチームがあれば、公式練習終了後（試合開始時刻）から１５分待ち、なおコートに現れないときは棄権とする。

(11)　ネットの高さは、すべての大会（県総合体育大会・県選手権大会・県新人大会）で男子２４３ｃｍ、女子２２４ｃｍとする。

(12)　構成メンバー表（大）・（小）・ラインナップシートは各チームで用意すること。ただし、兵庫県高体連バレーボール部ＨＰの様式に従うこと。

(13)　競技コントロールエリア（コート、フリーゾーンおよびベンチ）への立ち入りについて

①　大会および該当試合に登録されたベンチスタッフ（監督・コーチ・マネージャー）と選手（最大１４名）だけが、競技コントロールエリアに入ることができる。登録されていない部員（マネージャーを含む）、チームトレーナーはプロトコール開始までは許可される。またクイックワイパー（最大２名）はこの限りではない。

②　競技コントロールエリア内では、ベンチスタッフは各章を左胸につけなければならない。（プロトコール開始前の合同練習の時間や連続試合時のボールを使用できない時間も含む）

③　試合中、選手に負傷（痙攣等）が生じた場合、審判に許可を得た上で、フリーゾーン外でベンチスタッフ以外による治療は許可される。

④　前試合終了後、競技役員の許可があるまでは、チームは競技コントロールエリアに入ることができない。また試合終了後、チームは速やかに競技コントロールエリアから出なければならない。

(14)　給水タイム（給水のためのタイムアウト）の手順

①　各セットにおいて、リードするチームが 13 点目に達したとき、また 30 対 30 に達したとき、30 秒間の給水タイムを自動的に適用する。最終セットは、チェンジコートをしたあとに適用する。

②　タイムアウトと同様に、副審がホイッスルで合図をして給水タイムに入る。30 秒後に給水タイムの終了を副審がホイッスルで合図をする。

③　給水タイムは、正規の試合中断の要求（タイムアウト、選手交代）やリベロリプレイスメントより優先される。上記を行う場合は給水タイム終了後にその手続きを行う。

④　各チームの選手は、自チームアップゾーン付近のフリーゾーンで給水を行う。

⑤　給水タイムは給水だけを目的としたものなので、選手（生徒のマネージャーも含む）だけで実施される。ベンチスタッフ（生徒を除く）は選手との会話は認められない。

⑥　タイミングが遅れた場合は、確認できた時点で給水タイムを適用する。

⑦　最終セットは、チェンジコートした後、いったんコートに入らなければならない。その後、副審がホイッスルで合図する。

⑧　給水タイム中、控え選手がアップすることは許されない。ただし、クイックモッパーの生徒や控え選手がモッピングすることは許される。

(15)　チームトレーナーについて

①　合同練習時（合同練習前の試合間を含む）にコントロールエリア内に入る時や自チームの試合中は必ずビブスを着用すること。ビブスは各チームで準備すること。色やデザインは問わない。

②　合同練習時（合同練習前の試合間を含む）は、ウォーミングアップの指示はできるが、ボール拾いを含め、ボールを使った練習には参加できない。

③　プロトコール開始時より試合終了までは、コントロールエリア外の本部より指定された場所に待機すること。

④　試合中に施術する場合は、緊急を要さない限り、監督が審判からの許可を得た後、当該選手をコントロールエリア外で行うこと。

⑤　チームへの戦術伝達や応援はできない。

【審判に関する事項】

（１）　コートオフィシャルの担当は次のようにする。

①第１試合のコートオフィシャル（スコアラー１・リベロチェック１・ラインジャッジ４・点示２）は第３試合の両チームより各４名、合計８名が担当する。（ただし、第３試合に棄権が出た場合は、第３試合の不戦勝チームが担当する）

②第２試合以降は前試合の敗者（８名）が担当する。

③第１試合に棄権がでた場合は第４試合の両チームが第２試合のコートオフィシャルを担当する。

④第２試合以降に棄権がでた場合は、前々試合の敗者が担当する。

（２）　ワイピングについては次のようにする。

①試合中のワイピングはチームの責任である。必ず、複数枚のタオルを常備し、コート内の選手で速やかにワイピングすること。

②ボールデッド間での柄モップの使用は審判の許可がない限り、認められない。ただし、タイムアウト中、セット間は使用を認められる。

③県大会においては、クイックモッパーを配置することができる（コートオフィシャルがクイックモッパーを務める時を除く）。その場合は、以下のように行う。

1. 構成メンバー以外の２名まで配置することができる。その場合ベンチの両サイドに配置する。
2. クイックモッパーは他の選手並びにベンチスタッフ（生徒マネージャーを含む）とは異なった服装とし、試合中チームのスタッフの仕事（ボール拾い、水くみなど）やチームの応援はできない。

3. ワイピングの後は、速やかにベンチの両サイドに戻ること。
4. 構成メンバー以外の選手がいない場合は、控えの選手がクイックモッパーを務めることができる。その場合は、ウォームアップエリアではなく、ベンチからコートに入ること。また、リベロプレーヤーがクイックモッパーを務めることは避けること。
5. クイックモッパーはあくまでも補助である。コート内の選手がワイピングをせず、長引くことがあれば、遅延行為とみなす場合がある。

（３）　ラインジャッジへのチーム関係者からの抗議は直ちにチームへの警告、または反則等のカードを適用する。

（４）　他の判定については、（公財）日本バレーボール協会バレーボール６人制競技規則に則る。

試合会場準備物品・会場設営について

【チェック用】

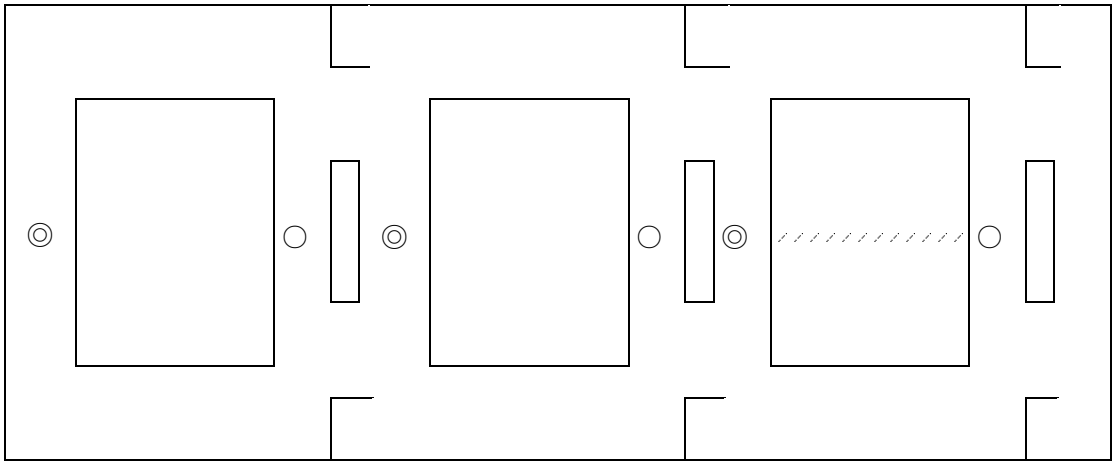
用紙関係

1　公式記録用紙		6審判割り当て表		11チーム名点示	
2 リベロチェック用紙		7コーチ登録表		12 結果記録用紙	
3構成メンバー表（大）		8組み合わせ表		13戦評用紙	
4構成メンバー表（小）		9申込み用紙		14特記用紙	
5 ラインナップシート		10コート名表示			

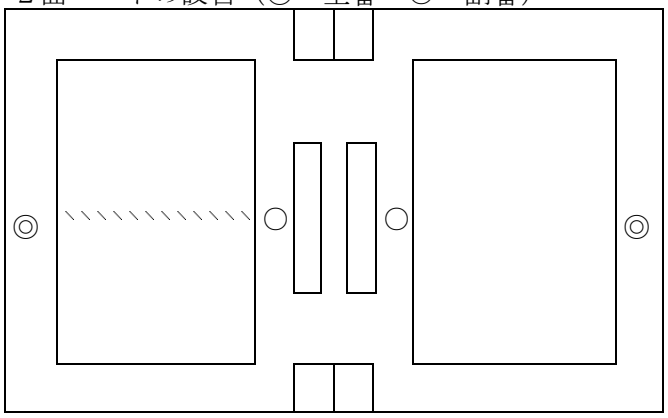
試合用具・会場設営

1ネット		8ラインテープ		15温度・湿度計	
2アンテナ		9マスキングテープ		16ﾗｲﾝｼﾞｬｯｼﾞ旗	
3ネットスケール		10記録席		17ポンプ	
4サイドバンド		11ベンチ		18モップ	
5 ネットの補助ロープ		12アップゾーン		19得点板	
6警告カード		13ボール		20雑巾(ﾎﾞｰﾙ拭き)	
7審判台		14空気圧計		21記録席	

３面コートの設営　　（ ◎　主審・　○　副審）



２面コートの設営（◎　主審　○　副審）



ネットの補助ロープの位置

県大会における審判について

兵庫県高体連バレーボール部審判委員会

１．　兵庫県高体連バレーボール部が主催する県大会（高校総合体育大会・県選手権大会・県新人大会）における審判員は、参加チームの審判担当者がつとめる。ただし、審判委員会が審判員を割り当てる場合を除く
大会初日に提出する構成メンバー表に審判担当者の氏名を記入すること。

２．　参加チームの審判担当は以下の者が務める。
高体連に登録された顧問、校長が承認した部活動指導員、外部監督、外部コーチ、および該当校の教職員

３．高校総合体育大会の初日、2 日目（近畿大会代表決定戦まで）において、上記２に審判を務める者がいない場合、審判員の帯同を認める。

４．帯同できる審判員は以下の資格のいずれかを有する者とする。
・日本バレーボール協会公認審判員（Ｃ級以上）
・大学バレーボール連盟公認審判員
構成メンバー表に氏名、資格を記載すること。

５．帯同審判員への依頼ならびにその費用については該当チームの責任で行うものとする。また、大会期間中の、帯同審判員の事故、けが等、高体連はいっさいの責任を負わない。
万が一に備えて、傷害保険のへの加入を強く勧める。

部員不足に伴う複数校合同チーム参加規程

１．部員不足に伴う複数校合同チーム（以下、合同チームと略す）参加規程の趣旨

合同チームは「部員不足」により単独校での大会参加を見合わせていたチームに出場の機会を与えるためのもので、強化を目的とした勝利至上主義であってはならない。

２．合同チームの構成

１）部員とは、日本バレーボール協会と県高体連に加盟登録している学校の参加申込可能な選手を指し、マネージャー等は除く。
２）部員不足とは単一の学校で部員が５人以下であることを指す。
３）公立校・私立校を問わず、いずれの組合せも可とする。ただし、同一支部内で編成することとする。
４）合同チームを構成する学校数は制限しない。但し、大会にエントリー（参加申し込み）できる人数は 14 名 以下とする。
５）監督・選手・マネージャーのエントリー人数は単独チームと同一とする。
６）引率責任者は、原則として構成するすべての学校において必要とする。

３．編成期間

１）合同チームの編成期間は、各県大会申込み時（支部予選含む）から該当大会終了（全国総体、全日本選手権は本選終了）までとする。
２）合同チームの編成は予選から本選までの期間で変更することはできない。県大会ならびに全国大会への出場権を得た場合、合同チームを構成しているいずれかのチームの部員不足が解消されても合同チームで出場することとする。

４．チーム名

１）原則として合同チームを構成する校名の連記とする。

５．大会参加の手続き

１）大会参加にあたっては、該当する大会参加申し込み締め切り（県選手権、県新人においては各支部予選大会参加申し込み締め切り）１０日前までに支部委員長に「部員不足に伴う複数校合同チーム編成（登録申請）」用紙を提出すること。提出後に高体連バレーボール部専門委員会の承認を得て、その後に単独校と同様の参加手続きを行うこと。
２）参加料、引率に係る経費等は、各校で協議し按分すること。

６．ユニフォーム

１）ユニフォームは統一することが望ましい。
２）合同チームを構成する各校別々のユニフォームを着用する場合には背番号の重複を避け、リベロプレーヤーはリベロゼッケンを着用する。

７．合同チーム編成の特例

１）合同チームを構成しているチームのうちいずれかのチームが部員不足を解消した場合､部員不足が解消されていない構成チームは出場機会を失する可能性がある。そうしたチームの出場機会を確保するため、次の条件で合同チームを継続することを認めることがある。
　ア．部員不足が解消していないチームが他の部員不足のチームと合同チームを組むことが地理的な条件などにより難しいと判断される場合。
　イ．合同チームを構成するチームは、前年度または同年度に合同チームとして参加実績のあるチーム同士であること。
　ウ．その他合理的と判断される理由がある場合。ただし、１の趣旨に反しないこと。
２）この特例をうける場合には当該校の校長連名により県高等学校体育連盟会長及びバレーボール専門部に申請するものとする。
３）特例適用の可否は申請を受理した県高等学校体育連盟及びバレーボール専門部の連携の下、県高体連会長が承認する

８．合同チームのシード得点、シード権について

１）合同チームにはシード得点は与えない。その際、他チームのシード得点は繰り上げない。

２）合同チームには次大会へのシード権は与えない。その際、次大会のシード順、抽選方法については専門委員会で審議し決定する。

３）合同チームが県総体でベスト１６以上に入った場合は、次大会（県選手権）での出場枠を所属する支部に与える。

４）合同チームが県選手権で優勝した場合は、次大会（県新人）での出場枠を所属する支部に与える。

【合同チーム申請の流れについて】

① 合同チームを希望している学校の顧問等から大会参加申込締め切り１０日前までに申請書を支部委員長へ提出

② 支部委員長は申請書の内容を確認の上、専門委員長へ連絡
（申請書は専門委員会時に専門委員長へ提出）

③ 専門委員会等で参加の可否を協議

【確認事項】

（１）勝利至上主義的な発想に基づくチーム編成になっていないか。

（２）統廃合対象校や部員不足などチーム編成をする理由は適正であるか。

（３）各校は、それぞれ学校教育計画に基づいて活動しているか。

（４）当該の各学校に、校長が合意した引率責任者がそろっているか。

（５）大会参加に向けた合同練習等を行っており、安全に大会に参加できるチームであるか。

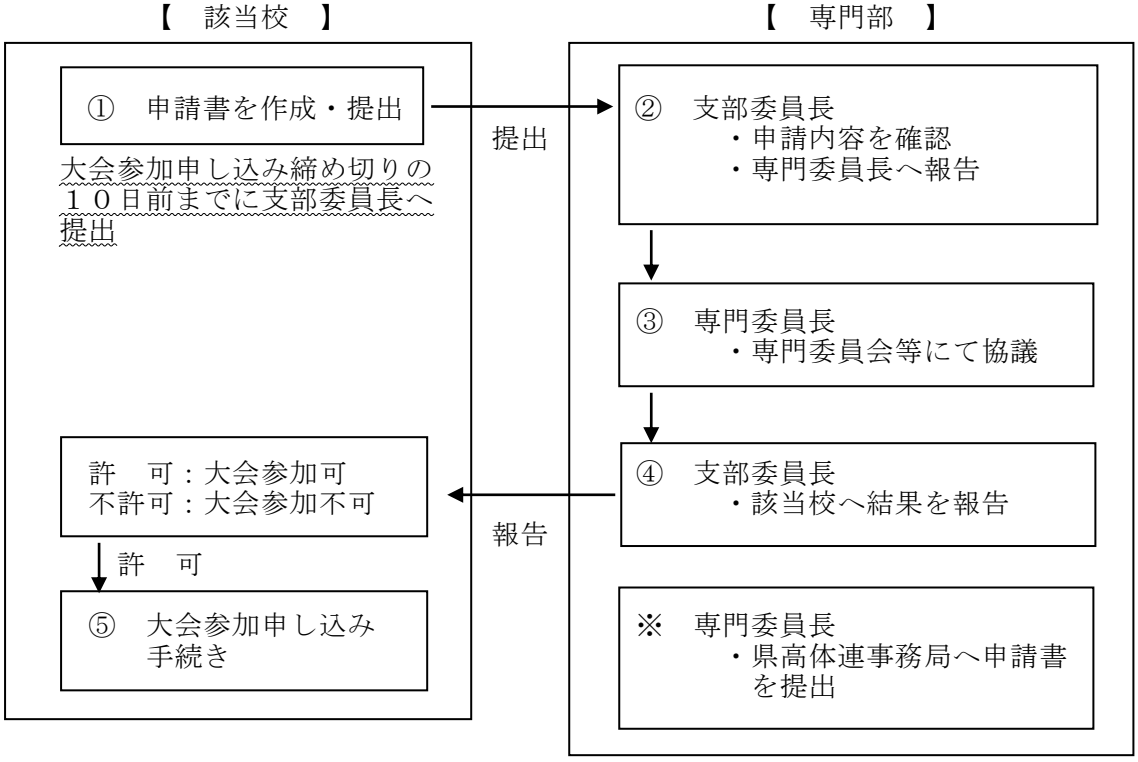
（６）その他、参加規程に定める事項に準じているか。

部長・専門委員長・該当支部委員長が申請書へ署名

④ 支部委員長は結果を該当校へ連絡

⑤ 該当校は大会参加申し込み手続きを行う

※ 専門委員長は県高体連事務局へ報告



学校の統廃合に伴う合同チーム参加規程

１．学校の統廃合に伴う合同チーム（以下、統合チームと略す）の参加規程の趣旨

　統廃合とは、設置者による学校の廃止及び廃止に伴う複数の学校の統合で、募集停止を伴うものをいう。
　学校の統廃合は行政を含む設置者の都合によるものであるので、当該校に在籍する生徒の活動を保障するために、統廃合完了前の２年間に限り統合チームを組んで大会に参加することを認める。

２．統合チームの構成
　１）部員は、日本バレーボール協会と県高体連に加盟登録している学校の参加申込可能な選手を指し、マネージャー等は除く。
　２）統合チームを構成する学校数は制限しない。また部員の人数制限、エントリーの人数制限はしない。
　３）監督・選手・マネージャーのエントリー人数は単独チームと同一とする。
　４）統廃合の予定があっても統合チームを編成せず、単独チームで出場することもできる。
　５）引率責任者は、原則として構成するすべての学校において必要とする。
　６）統廃合に該当する学校が、部員不足の学校とチームを編成する際は、合同チーム参加規程の要件に従うものとする。

３．編成期間
　１）統合チームの編成期間は、各県大会申込み時（支部予選含む）から該当大会終了（全国総体、全日本選手権は本選終了）までとする。
　２）統合チームの編成は予選から本選までの期間で変更することはできない。

４．チーム名
　１）原則として統合チームを構成する校名の連記とする。

５．大会参加の手続き
　１）大会参加にあたっては、該当する大会参加申し込み締め切り（県選手権、県新人においては各支部予選大会参加申し込み締め切り）１０日前までに支部委員長に「学校の統廃合に伴う合同チーム編成（登録申請）」用紙を提出すること。提出後に高体連バレーボール部専門委員会の承認を得て、その後に単独校と同様の参加手続きを行うこと。
　２）参加料、引率に係る経費等は、各校で協議し按分すること。

６．ユニフォーム
　１）ユニフォームは統一することが望ましい。
　２）統合チームを構成する各校別々のユニフォームを着用する場合には背番号の重複を避け、リベロプレーヤーはリベロゼッケンを着用する。

７．統合チームのシード得点、シード権について
　１）統合チームが獲得したシード得点、シード権は単独校と同様に扱う。
　２）すでにシード得点、シード権を持つ学校が統合チームを編成した場合は、そのシード得点、シード権を統合チームへ引き継ぐことができる。
　３）統合チームが獲得したシード得点、シード権は統廃合完了後に失効する。ただし、新設校を含む統合チームが獲得したシード得点、シード権は、新設校へ引き継ぐことができる。

【統合チーム申請の流れについて】
　合同チーム申請と同様

令和６年３月４日
県競技委員会

令和6年度　選手権大会・新人大会　出場チーム数について

2009．3　改訂

出場チーム数は、男女別に前年度4月30日現在の登録チーム数（通信制・定時制を除く）を基にして
算出し、今年度の出場チーム数を決定する。

○　2023年度4月末現在　　登録チーム数

支　部	阪　神	神　戸	東　播	西　播	丹　有	但　馬	淡　路	合計
男　子	33	32	24	21	8	7	5	130
女　子	37	38	28	27	9	10	5	154
計	70	70	52	48	17	17	10	284

（1）出場チーム数は原則として登録チーム数に比例配分とし、専門委員会で決定する。
（2）選手権大会・新人大会は、現在のコート数、日程（3日間開催）を拡大しない。ただし選手権大会の決勝は別として考える。
（3）県総体は、オープン参加とし、選手権大会・新人大会は、各支部にて予選を行い出場枠に基づき実施する。
（4）選手権大会・新人大会の参加数は、比例配分であるが各支部に対して最小2チームは与える。

○　県選手権大会の出場チーム数（令和6年度）

県選手権大会は、出場チーム数　48チームで固定

（1）各支部への配分
各支部登録チーム数÷県登録チーム総数×30　（小数第1位を四捨五入）　係数　30
※　係数は32を超えないように変更する

支　部	阪　神	神　戸	東　播	西　播	丹　有	但　馬	淡　路			合計
男　子	8	7	6	5	2	2	2	32	総体ベスト16	48
計算値	7.6	7.3	5.5	4.8	1.8	1.6	1.1			
女　子	7	7	5	5	2	2	2	30	総体ベスト16	46
計算値	7.2	7.4	5.4	5.2	1.7	1.9	0.9			

（2）県総体の上位16チームは、推薦出場とする。ただし、当該チームが出場しない場合は、当該チームの所属する支部に出場枠を与える。
（各支部長・各支部ドロー担当者は地区予選申し込み時に必ず確認すること）

（3）上記の総数が48チームに満たない場合は、下記の優先順で出場枠を各支部に与える。
・優先順1　その年度の県総体1位の所属する支部に　＋1
・優先順2　その年度の県総体2位の所属する支部に　＋1
・優先順3　その年度の県総体3位の所属する支部に　＋1

○　県新人大会の出場チーム数（令和6年度）

県新人大会は、出場チーム数　44チームで固定

（1）各支部への配分
各支部登録チーム数÷県登録チーム総数×42　（小数第1位を四捨五入）　係数　42
※　係数は43を超えないように変更する

支　部	阪　神	神　戸	東　播	西　播	丹　有	但　馬	淡　路			合計
男　子	11	10	8	7	3	2	2	43	全国選手権出場校 1	44
計算値	10.6	10.3	7.7	6.7	2.5	2.2	1.6			
女　子	10	10	8	7	2	3	2	42	全国選手権出場校 1	43
計算値	10	10.3	7.6	7.3	2.4	2.7	1.3			

（2）その年度の全国選手権大会に出場したチームにシード出場権・シードを別に与える。
（支部1位シードと同等に扱う（各支部1位7チーム＋全国選手権出場チーム））

（3）上記の総数が44チームに満たない場合は、下記の優先順で出場枠を各支部に与える。
・優先順1　その年度の県選手権大会2位の所属する支部に　＋1
・優先順2　その年度の県選手権大会3位の所属する支部に　＋2
（1チームの場合は、専門委員会にて支部長による抽選で+1を決定する。）

県大会（総体・新人・選手権）の組合わせ抽選方法について

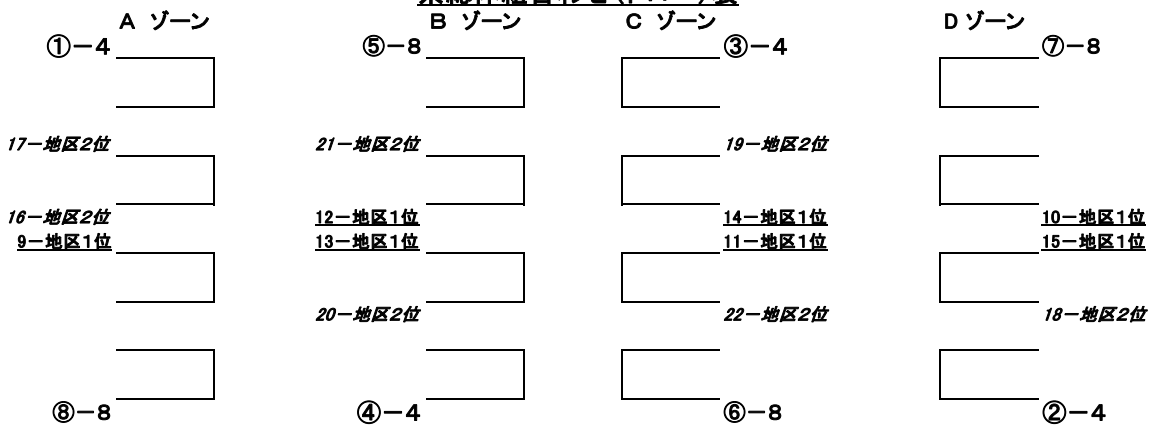
2010.3 改訂
2011.1 改正
2021.3 改正

① 県総体（参加チーム数オープン）

抽選方法

① 参加チームの確認　--専門委員会（各支部長）
② 支部ごとの抽選順の抽選　--支部委員長
③ 第1シード～第4シードチームの抽選　（新人戦1位第1シード　2位第2シード　3位第3シード　4位第4シード ）
④ 新人大会の上位8チームの抽選　（5位4チーム　抽選　第5～8シード）
⑤ 各支部1位チームの抽選　（7チーム　抽選　第9～15シード）
⑥ 各支部2位チームの抽選　（7チーム　抽選　第16～22シード）
⑦ 会場校を1/16ゾーンに抽選で振り分ける。ゾーン抽選の後、本抽選
⑧ 残りのチームを支部の抽選順にしたがって抽選。抽選会に出席しているチームは支部内で抽選順を優先する。
※ 総合開会式出席役員の引率チームのブロックに関しては試合順の変更もありうる。

県総体組合わせ（ドロー）表



※数字①～22は、シード順位をあらわす

② 県選手権大会

抽選方法

① 参加チームの確認　--専門委員会（各支部長）
② 支部ごとの抽選順の抽選　--支部委員長
③ 第1～第4シードチームの抽選（県総体1位～4位）
④ 県総体の上位8チームの抽選
⑤ 県総体の上位16チームの抽選
⑥ 会場校を1/4ゾーンに抽選で振り分ける。ゾーン抽選の後、本抽選
⑦ 残りのチームを支部の抽選順にしたがって抽選。抽選会に出席しているチームは支部内で抽選順を優先する。

② 県新人大会

抽選方法

① 参加チームの確認　--専門委員会（各支部長）
② 支部ごとの抽選順の抽選　--支部委員長
③ 各支部1位チーム（特別推薦校(全国選手権出場校)を含む）の抽選 （シードポイントに準じて）
④ 各支部2位チームの抽選。（シードポイントに準じて）
シードポイントを保有するチーム（ポイントの高い順）から順にシード位置に抽選する。
同一支部の1位の1／8ゾーンをのぞいたシード位置に抽選する。
特別推薦校の所属する支部の2位は同一支部の1位と特別推薦校の1／8ゾーンをのぞいたシード位置に抽選する。
抽選ごとに同地区1位（特別推薦校所属の地区は特別推薦校のゾーンも）の1／8ゾーンを抜きながら抽選
⑤ 会場校を1/4ゾーンに抽選で振り分ける。ゾーン抽選の後、本抽選
⑥ 残りのチームを支部の抽選順にしたがって抽選。抽選会に出席しているチームは支部内で抽選順を優先する。

※問題点は事前に審議し、抽選会においては、その決定どおり実施する。事前の審議は、専門委員会にて行う。

県大会（総体・新人・選手権）のシードについて

1999.1.12
2003.11改正
2009.3改訂
2010.3改訂
2011.1改正
2018.3改正
2018.11改訂
2021.3改正
2024.3改正

1. シード得点方法

県新人大会・県選手権大会・県総体の上位8チームをシードの得点対象とする。

優勝チーム	8点
2位	5点
3位	3点
4位（総体、新人）	2点
5～8位	1点

2. シード方法

① 県総体（参加チーム数オープン）

（ 1 ） 第1～第4シード対象は参加全チーム

（ 2 ） 参加チームのうち、前年度大会（県新人大会）の、1位チームを第1シード、2位チームを第2シード、3位チームを第3シード、4位チームを第4シードとする。

（ 3 ） 参加チームのうち、前年度大会（県新人大会）の、5位チーム（4チーム）も同等扱いとし、※抽選により第5シード～第8シードとする。

（ 4 ） 各支部の予選1位チーム（上記第1～第4シード＋新人大会のベスト8チームを除く）をシードの位置にフリーにシードする。
上位シードとの支部の関係は考慮しない。抽選順は、支部の抽選順による。（第9～15シード）

（ 5 ） 各支部の予選2位チーム（上記第1～第4シード＋新人大会のベスト8チーム＋支部1位チームを除く）を同一支部1位チームの
1／16をのぞいたシード位置にフリーにシードする。抽選順は、支部の抽選順による。（第16～22シード）

② 県選手権大会

（ 1 ） 第1～第4シード対象は、参加全チーム

（ 2 ） 参加チームのうち、当該年度の県総体の1位チームを第1シード、2位チームを第2シード、3位チームを第3シード、4位チームを第4シードとする。

（ 3 ） 参加チームのうち、当該年度の県総体5位チームも同等扱いとし、※抽選により第5シード～第8シードとする。

（ 4 ） 参加チームのうち、当該年度の県総体ベスト16チームも同等扱いとし、※抽選により第9シード～第16シードとする。

（ 5 ） シード対象チームが不参加の場合は、繰り上げない。

③ 県新人大会

（ 1 ） シード対象は、各支部1位チームと特別推薦校（全国選手権大会出場校）

（ 2 ） 前年度大会（県新人大会）・当該年度（県総体・県選手権大会）の取得シード得点により順位を決定し、各支部1位チームと特別推薦校　計8チームを第1～8シードとする。同得点の場合は、近接大会の（県選手権大会）の成績を優先し、なおも同得点の場合は※抽選によって決定する。
特別推薦校と特別推薦校の所属する支部の1位の関係は考慮せずポイントによりシード位置にフリーにシードする。

（ 3 ） 各支部の予選2位チームを上記取得シード得点により順位を決定する。ただし、保有得点順に第12・第11・第10・第9・第13～第15シードの順に、位置を決定する。同得点の場合は、近接大会（県選手権大会）の成績を優先し、なおも同点の場合は※抽選によって決定するが、同一支部1位チームの1/8をのぞいたシード位置にシードする。なお、特別推薦校の所属する地区の2位は特別推薦校・1位チームの1/8をのぞいたシード位置にシードする。得点順にシードした結果、同一支部1位チームを含む1/8ゾーンになる場合には、シード位置を一つ下げ、次の得点保有チームを繰り上げる。

~~（ 4 ） 上記以外の全国選手権大会兵庫県予選でベスト4に入ったチームを順位順に第4シードから第2シードを含む1/4ゾーンに、順にフリー抽選する。同順位の場合は※抽選によって決定する。~~ 削除（2024.3改正）

注 ） ※抽選は予備抽選（抽選順を決める抽選）のあと本抽選を行う。

強化練習会・国体選手選考について

１．強化練習会について

（１）各支部および強化指導委員会推薦選手（１年生）を対象に、２月に練習会を実施する。

２．国体選手選考会及び監督・スタッフについて

（１）チーム編成については、学年に関係なく「強い　兵庫県選抜チーム」の編成を考える。

（２）監督・スタッフについて

①　県総体優勝チーム監督を中心に強化指導委員会が推薦する。

②　監督もしくは、強化指導委員会からの推薦・依頼により、チームスタッフの構成を考える。

（３）県総体優勝チーム（エントリーメンバー）と強化指導委員会推薦選手で、６月に国体選手選考会を実施する。

（４）国体選手選考会開催日に、強化指導委員及び県総体優勝チーム監督で選考会議を行い、国体選手を決定する。

（５）エントリー変更が必要となる場合は、強化指導委員会で判断し決定する。

※　国体選手選考会議で決定した監督・スタッフ・選手の最終決定は、兵庫県バレーボール協会の承認を得なければならない。

強化指導委員会

２０１０．３．２

登録の流れ

各組織は登録時に上部組織への加入申請を出し、承認されると登録が完了します。加入申請を行った後、上部組織に承認されることで、はじめて配下組織・メンバーからの加入申請を受け付けることができるようになります。承認されるまで、その組織は加入申請を受け付けることができません。そのため登録の流れ（順序）は図1のようになります。全国連盟、都道府県協会がまず登録完了し、次に都道府県連盟、チーム、そしてメンバーの登録へと進んでいきます。全国連盟は都道府県連盟からの加入申請を受け付けますが、承認を行いません。そのため、都道府県連盟の加入申請は、都道府県協会によって承認されることで完了します。また、選手・役員いずれかに加入申請するメンバーには、カテゴリー登録（＝加入申請）を行った後、ただちに請求メールが届きます（個人支払いの場合）。すなわち承認待ちと請求とが同時進行します。承認と支払いの両方が終わった時点で選手・役員登録が完了します。どちらが先でもかまいませんが、支払い後、チームに却下された場合でも、会費の払い戻しはされません（ただし支払われた会費は年度内有効で、他のチームへの加入申請を行う際に差額のみ支払うことになります）。会費は高校生の場合1200円（4月から翌年3月まで）です。登録されるとチーム責任者は登録番号・選手名が載った用紙を印刷することができます。

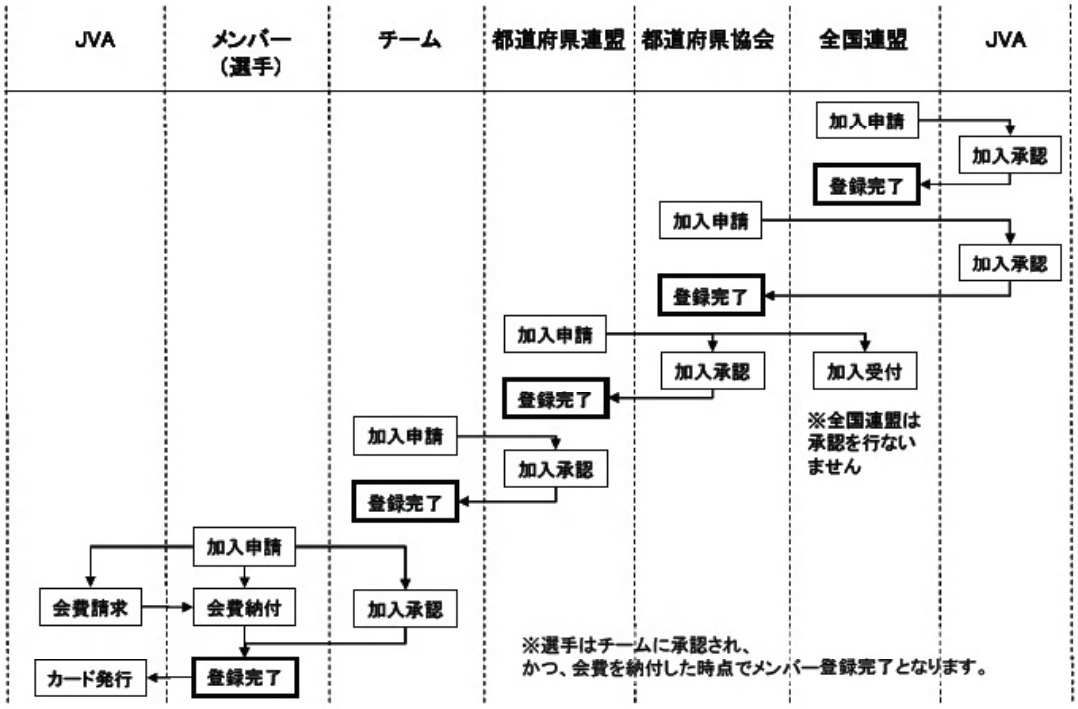


図 1　組織・チーム・選手登録の流れ

兵庫県高等学校体育連盟
バレーボール部規約

第１章　総　則

第１条　本部会は、兵庫県高等学校体育連盟バレーボール部と称する。
（以下、「本部」と称する。）

第２条　本部は、兵庫県高等学校体育連盟に加盟し、本部に登録した高等学校によって組織し、事務局を原則として専門委員長在任の学校に置くものとする。

第３条　本部は、兵庫県高等学校体育連盟並びに（公財）日本バレーボール協会の規約によって運営され、兵庫県下における高等学校のバレーボールに関する統括団体である。

第４条　本部は、全国高等学校体育連盟バレーボール部の目的にそって、兵庫県バレーボール協会と提携し、兵庫県下の高等学校バレーボールの健全な発展を図ることを目的とする。

第５条　本部は、第４条の目的を達成するために次の事業を行う。
（１）　高等学校バレーボール競技会の開催
（２）　講習会等の開催
（３）　その他、本部の目的達成に必要な事業

第２章　組　織

第６条　本部には、次の役員を置く。
（１）　部　　長　　１名
（２）　専 門 委 員 長　　１名
（３）　専門副委員長　　若干名
（４）　専　門　委　員　　若干名
（各支部委員長７名、各種委員会の委員長・副委員長、定通制委員長、部長指名者、主事）
（５）　評　議　委　員　　若干名
（６）　主　　事　　若干名
（７）　監　　事　　２名
外に顧問を置くことができる。

第７条　本部には、総務委員会、競技委員会、審判委員会、強化指導委員会、ビーチバレー委員会の５委員会を置き、それぞれに委員長１名、副委員長若干名、委員若干名を置く。

第８条　役員の選出
（１）　部長は原則として、専門委員長在任校の校長とする。
（２）　顧問は、元専門委員長で在職期間中において、専門委員会の推薦により部長が委嘱する。
（３）　専門委員長・副委員長は、各支部委員長７名の選考委員会を以て選考する。
（４）　専門委員会は、部長、専門委員長・副委員長、各支部委員長７名、各種委員会委員長・副委員長、定通制委員長、主事により構成する。必要に応じて部長指名の若干名を加えることができる。
（５）　各支部委員長の７名は、各委員会に必ず所属する。
（６）　評議委員は、各支部より男女各登録チーム数１０に対して１名選出する。
男女各１名を最小とする。（端数は四捨五入）定通制より男女各１名選出する。
（７）　主事・監事は、専門委員会の推薦により、部長が委嘱する。

第９条　役員の任期は２年とし、再選は妨げない。ただし、２年間の任期をもった在職中であること。また、補欠によって就任した役員の任期は、前任者の在任期間とする。

第 10 条　役員の任務は次のとおりとする。
（１）　部長は本部を代表し、会務を掌理する。
（２）　顧問は、部長の諮問に応じて本部の発展に協力する。
（３）　専門委員長は、本部の運営全般を統括する。専門副委員長は、専門委員長を補佐し、専門委員長に事故ある時はその職務を代行する。
（４）　主事は、事務局業務を執行する。
（５）　監事は、本部の会計事務を監査する。

第 3 章　会　議

第 11 条　評議委員会
（１）　会の開催）評議委員会は毎年１回を原則として開催され、その招集は部長がこれを行う。ただし、評議委員の３分の１以上から会議の目的事項が示され会の開催が請求された場合は、部長は臨時にこれを招集しなければならない。なお、開催の請求は、署名をもって行うものとする。
（２）　会の構成）本部会の専門委員・監事・主事及び評議委員は、評議委員会に出席して意見を述べることができる。
（３）　会の権限）評議委員会は、本部会の予算の議決と決算の承認、及び本部会の業務に関する重要事項で部長の付議した事項を議決する。
（４）　会の定足数）評議委員会は評議委員の半数以上の出席をもって成立し、予算予算の議決と決算の承認については出席者の過半数をもって可決承認される。その他の評決についても出席者の過半数をもって成立するが、本部会の最終決定は専門委員会及び部長にゆだねられる。

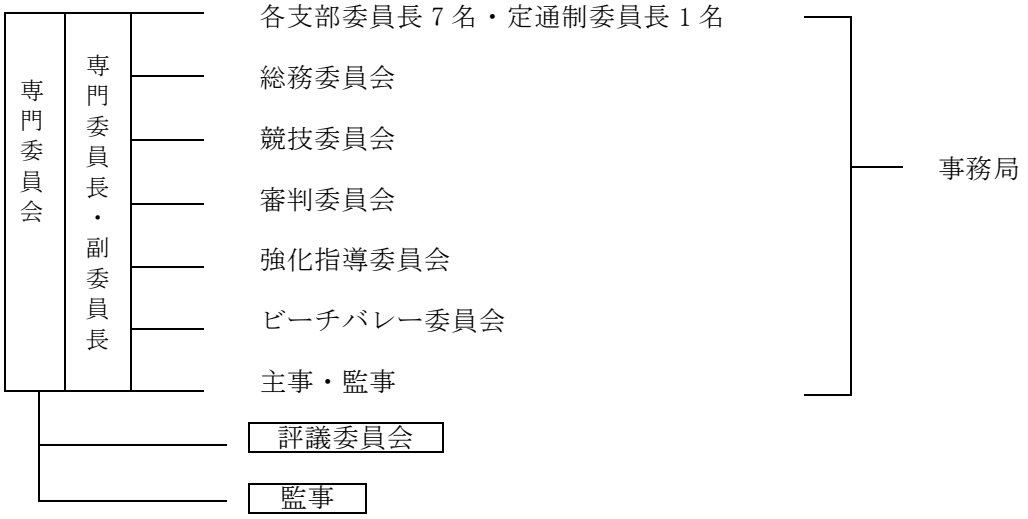
平成１６年３月５日改正

第 4 章　会　計

第 12 条　本部の経理は、交付金、登録料、参加料、寄付金その他を以て充当する。
第 13 条　本部の会計年度は、４月１日に始まり翌年３月３１日に終わる。

第 5 章　附　則

第 14 条　本規約は評議委員会の議決なく変更できない。
第 15 条　全ての会議における議決は、出席者の半数以上の賛成をもって成立する。ただし、賛否同数の場合は議長に一任する。
第 16 条　本部運営に必要な委員会（各種委員会）を置くことができる。



平成３年４月１日制定
平成９年３月１日改正
平成 11 年３月５日改正
平成 13 年３月２日改正
令和２年３月３日改正

【旅費・褒賞規定】

第１条　本部が主催する大会に出務する競技役員には、交通費は県旅費規程を基準とし、日当は高体連規定とする。
第２条　本部が招集する各種会議、委員会等（評議委員会は除く）の出席者には、交通費は県旅費規定を基準とし、日当は高体連規定とする。
第３条　本部が招集する評議委員会の評議委員の旅費は、各支部負担とする。
第４条　本部の役員が会議・研修会・大会等に出務する場合は、以下の経費を支出する。
（１）　交通費　県旅費規定を基準とする。（勤務地から用務地の往復旅費）
（２）　日　当　全日１，０００円、半日５００円
（３）　宿泊費　７，０００円
第５条　前条について、その招集者または県協会が旅費等を負担する場合は、支給しない。
第６条　県高体連登録チームまたはその構成員による選抜チームが、全国大会等に出場する場合は祝金を贈る。また、全国大会での優勝チームに祝金を贈る。

平成９年３月１日制定
平成 23 年３月３日改正

【総務委員会規定】

第１条　本委員会は兵庫県高等学校体育連盟バレーボール部規約第７条に基づいて設け、高体連の主催、主管または後援する各種大会の運営上の任にあたる。
第２条　上記の目的を達成するため下記の業務を行う。
（１）　登録（チーム、コーチ）に関すること。
（２）　経理に関すること。
（３）　大会運営に関する総務、広報関係全般。
（４）　その他。他の委員会に属さない一切の事項。
第３条　本会は委員長１名、副委員長２名、委員若干名をおく。
第４条　委員長、副委員長は委員会より選出する。
第５条　委員は部長が委嘱する。部長指名若干名
第６条　委員の任期は２年とする。
第７条　本会は委員長が必要と認めたとき、部長の承認を得て随時これを開催する。
第８条　本会の決定事項は専門委員会の承認を得なければならない。
第９条　本会の経費は委員会の申請により部長が決定する。
第 10 条　本規定の変更は専門委員会の承認を得なければならない。

平成９年３月１日制定

【競技委員会規定】

第１条　本委員会は兵庫県高等学校体育連盟バレーボール部規約第７条に基づいて設け、高体連の主催、主管または後援する各種大会の競技運営上の企画・運営の任にあたる。
第２条　上記の目的を達成するため下記の業務を行う。
（１）　高体連主催、主管または後援する各種大会の運営上の規定を作成する。
（２）　会場用具等の審査。
（３）　抽選会の運営・申し込み選手の資格審査。
（４）　競技要項及び競技日程に関すること。
（５）　その他。
第３条　本会は委員長１名、副委員長２名、委員若干名をおく。
第４条　委員長、副委員長は委員会より選出する。
第５条　委員は部長が委嘱する。７支部各１名、部長指名若干名。
第６条　委員の任期は２年とする。
第７条　本会は委員長が必要と認めたとき、部長の承認を経て随時これを開く。
第８条　本会の決定事項は専門委員会の承認を得なければならない。
第９条　本会の経費は委員会の申請により部長が決定する。
第 10 条　本規定の変更は専門委員会の承認を得なければならない。

平成９年３月１日制定
平成 13 年３月２日改正

【審判委員会規定】

第１条　本委員会は兵庫県高等学校体育連盟バレーボール部規約第７条に基づいて設け、高体連の主催、主管または後援する各種大会の競技運営上の運営・審判の任にあたる。

第２条　上記の目的を達成するため下記の業務を行う。

（１）審判に関する研修会、並びに講習会の開催。

（２）競技規則の適用について審判技術の研修を行う。

（３）競技会への審判の推薦。

（４）その他。

第３条　本会は委員長１名、副委員長２名、委員若干名をおく。

第４条　委員長、副委員長は委員会より選出する。

第５条　委員は部長が委嘱する。７支部各１名、部長指名若干名。

第６条　委員の任期は２年とする。

第７条　本会は委員長が必要と認めたとき、部長の承認を経て随時これを開く。

第８条　本会の決定事項は専門委員会の承認を得なければならない。

第９条　本会の経費は委員会の申請により部長が決定する。

第 10 条　本規定の変更は専門委員会の承認を得なければならない。

平成９年３月１日制定

平成 13 年３月２日改正

【強化指導委員会規定】

第１条　本委員会は兵庫県高等学校体育連盟バレーボール部規約第７条に基づいて設け、高校選手に関する強化並びに普及の任にあたる。

第２条　上記の目的を達成するため下記の業務を行う。

（１）　個人及びチームの技術指導並びに強化計画の総合的立案実施。

（２）　選手強化に関する研究及び調査。

（３）　選抜選手の選考と立案。

（４）　その他。

第３条　本会は委員長１名、副委員長２名、委員若干名をおく。

第４条　委員長、副委員長は委員会より選出する。

第５条　委員は部長が委嘱する。７支部各１名、部長指名若干名。

第６条　委員の任期は２年とする。

第７条　本会は委員長が必要と認めたとき、部長の承認を得て随時これを開く。

第８条　本会の決定事項は専門委員会の承認を得なければならない。

第９条　本会の経費は委員会の申請により部長が決定する。

第 10 条　本規定の変更は専門委員会の承認を得なければならない。

平成９年３月１日制定

【ビーチバレー委員会規定】

第１条　本委員会は兵庫県高等学校体育連盟バレーボール部規約第７条に基づいて設け、高校選手に関する普及・強化と高体連・県協会が主催・主管または、後援するビーチバレーボールの大会の企画・運営の任にあたる。

第２条　上記の目的を達成するため下記の業務を行う。

（１）　高等学校ビーチ関係の大会の企画・運営。

（２）　県協会・JVA との連携(選手強化、国体選手選考等)

（３）　選手強化並びに普及。

（４）　その他。

第３条　本会は委員長１名、副委員長２名、委員若干名をおく。

第４条　委員長、副委員長は委員会より選出する。

第５条　委員は部長が委嘱する。部長指名若干名。

第６条　委員の任期は２年とする。

第７条　本会は委員長が必要と認めたとき、部長の承認を得て随時これを開く。

第８条　本会の決定事項は専門委員会の承認を得なければならない。

第９条　本会の経費は委員会の申請により部長が決定する。

第 10 条　本規定の変更は専門委員会の承認を得なければならない。

令和２年３月３日制定

【慶弔規定内規】

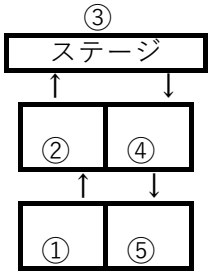
兵庫県高等学校体育連盟バレーボール部の役員の慶弔について次の通り定める。

1　役員が死亡の場合、榊または供花をおくる。
2　役員の配偶者、親、子供が死亡の場合、榊または供花をおくる。
3　元役員本人または元役員の配偶者、親、子供が死亡の場合、榊または供花をおくる。
4　役員が高体連主催の事業（競技会、合宿、遠征を含む）で傷病（１週間程度の入院）を受けた場合、見舞金として１０，０００円をおくる。
5　上記以外については、専門委員会で別途協議する。

平成９年３月１日制定
平成 16 年３月５日改正

練習試合対戦表

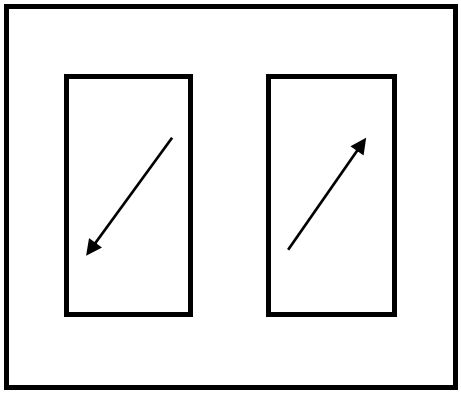
	4チーム 1面	5チーム 2面	5チーム 1面	6チーム 2面	
①	1－4		2－5	4－5	1－2
②	2－3		3－4	4－6	1－3
③	1－3		1－5	5－6	2－3
④	2－4		2－3	1－4	2－5
⑤	1－2		1－4	1－6	3－4
⑥	3－4		3－5	2－6	3－5
⑦			2－4	1－5	2－4
⑧			1－3	3－6	
⑨			4－5		
⑩			1－2		



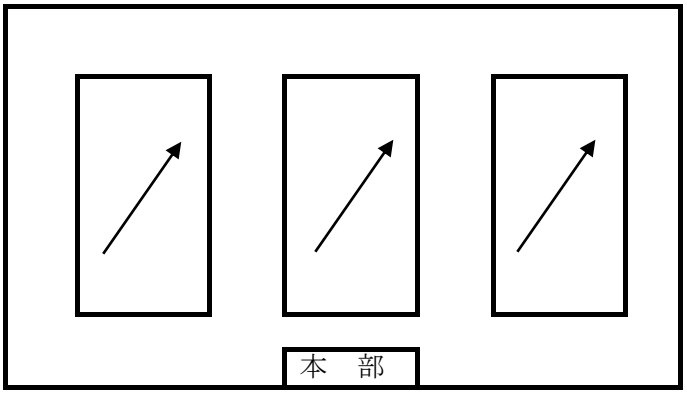
合同練習でのスパイク方向

合同練習は事前に両チームで相談の上，マナーを守って行ってください

2面



3面



関係機関所在地

名称		郵便番号	所在地	ＴＥＬ	ＦＡＸ
協会	兵庫県スポーツ協会	650-0011	神戸市中央区下山手通4-16-3	078-332-2344	078-332-2375
	（一財）兵庫県バレーボール協会	651-0076	神戸市中央区吾妻通4-1-6	090-8219-5746	078-855-7733
体育館	グリーンアリーナ神戸	654-0163	神戸市須磨区緑台	078-796-1155	078-796-1125
	神戸市立中央体育館	650-0017	神戸市中央区楠町4-1-1	078-341-7971	078-341-7974
	神戸常盤アリーナ（兵庫県立文化体育館）	653-0837	神戸市長田区蓮池町1-1	078-631-1701	078-631-1073
	兵庫県立総合体育館	663-8142	西宮市鳴尾浜1-16-8	0798-43-1143	0798-43-1144
	ベイコム総合体育館	660-0805	尼崎市西長洲町1-4-1	06-6489-2027	06-6489-2086
	明石中央体育会館	674-0053	明石市大久保町松陰1126-47	078-936-6621	078-936-6624
	ヴィクトリーナ・ウインク体育館（姫路市立中央体育館）	670-0971	姫路市西延末90	079-298-0951	079-298-0973
	姫路市立総合スポーツ会館	670-0976	姫路市中地453	079-293-1321	079-293-0446
	駒ケ谷体育館	669-1324	三田市ゆりのき台1-44	079-565-7288	079-565-7208
	加古川市立総合体育館	675-0047	加古川市西神吉町鼎1010	079-432-3000	079-431-5700
	高砂市総合体育館	676-0807	高砂市米田町島526	079-432-9090	079-432-9060
	洲本市文化体育館	656-0021	洲本市塩屋1-1-17	0799-25-3321	0799-25-3325
	五色台運動公園アスパ五色体育館	656-1344	洲本市五色町鳥飼浦2613	0799-34-1177	0799-34-1167
報道機関	神戸新聞社　地域活動局	650-8571	神戸市中央区東川崎町1-5-7	078-362-7086	078-360-5519
	運動部	650-8571	神戸市中央区東川崎町1-5-7	078-362-7095	078-360-5509
	朝日新聞社　神戸支局	650-0035	神戸市中央区浪花町60	078-331-4144	078-331-4149
	産経新聞社　神戸総局	650-0015	神戸市中央区多聞通4-1-5	078-351-1771	078-361-3001
	毎日新聞社　神戸支局	650-0023	神戸市中央区栄町通4-3-5	078-371-3221	078-371-7615
	読売新聞社　神戸総局	650-0023	神戸市中央区栄町通1-2-10	078-333-5115	078-333-5120
	サンテレビジョン(本社)	650-8536	神戸市中央区東川崎町1-1-1	078-360-0330	
	ラジオ関西（本社）	650-8580	神戸市中央区東川崎町1-5-7	078-362-7373	078-362-7404

令和　年度　兵庫県高等学校体育連盟バレーボール部 加盟届

性　　別	登　録　番　号
	※

支　部　名	学　校　名	略　称　名

学　校　所　在　地	〒	－
	TEL	－　　－
	FAX	－　　－

顧　問　名　前	顧　問　名　前	顧　問　名　前
コ　ー　チ　名　前	ト レ ー ナ ー 名 前	部 活 動 指 導 員 名 前

＜記入上の注意＞

1　登録番号は記入しない。

2　学校名は正式名称であること。

3　略称は県高体連で用いているものであること。

4　顧問が複数の場合は代表者に〇印を付けること。

5　コーチ・チームトレーナー・部活動指導員は学校長の承認を得て届け出られたものであること。
　顧問をコーチ・チームトレーナー・部活動指導員として届けた場合は両方の欄に記入すること。

6　本届は支部委員長へ提出すること。

（　　）
参加申込書

兵庫県高等学校総合体育大会　バレーボール競技　参加申込書

学校名		男 ・ 女	支部名	
兵庫県高等学校総合体育大会バレーボール競技に 参加する　　参加しない（○印を記入）				
連絡先	〒		TEL	
引率責任者		審判担当者もしくは 帯同審判員（資格）		

監　督	コ ー チ	マネージャー	チームトレーナー

選　　手　（主将の背番号には○印）

No	背番号	選手名前	学年	個人登録番号	生年月日	身長（cm）
1					2006/10/24	
2					↑例	
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						

長身選手調査（対象：1年生・2年生）
＊男子：185cm以上、女子：175cm以上の選手を全員（上記18人以外も含む）正確にご記入ください。
ただし、セッターに関しては男子：180cm以上、女子：170cm以上をご記入ください。

No	ﾎﾟｼﾞｼｮﾝ	選手名前	学年	個人登録番号	生年月日	身長（cm）
1						
2						
3						
4						
5						

←該当者なしの場合は○印を記入ください。6名以上の場合は、裏面にお書きください。

兵庫県高等学校体育連盟バレーボール部長　様
上記の者は本校在学生徒で大会出場資格者であることを認め、申込致します。
令和　　年　　月　　日

学 校 長 名　　印

申込責任者名　　印

※大会当日提出する構成メンバー表（大）には18名登録できます。その中から試合ごとに14名をエントリーして下さい。
申込時に登録番号のない選手が参加する場合は、大会までに登録を済ませ、JVAの登録選手一覧を添付して下さい。

（　　）
参加申込書

（　　）全日本バレーボール高等学校選手権大会　兵庫県予選　参加申込書
（　　）兵庫県バレーボール高等学校　男子･女子新人大会　参加申込書

学校名		男　・　女	支部名	
連絡先	〒			
引率責任者		TEL		

監　督	コ　ー　チ	マネージャー	チームトレーナー

選　　手　（主将に〇印）

No	背番号	選手名前	学年	個人登録番号	生年月日	身長(cm)
1					2006/10/24	
2					↑例	
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						

兵庫県高等学校体育連盟バレーボール部長　様
上記の者は本校在学生徒で大会出場の資格者であることを認め、申込致します。

令和　　年　　月　　日

学 校 長 名　　印

申込責任者名　　印

※大会当日提出する構成メンバー表（大）には18名登録できます。その中から試合ごとに14名をエントリーして下さい。
申込時に登録番号のない選手が参加する場合は、大会までに登録を済ませ、JVAの登録選手一覧を添付して下さい。

外部監督承認書

兵庫県高等学校体育連盟バレーボール部長　様

令和　　年　　月　　日

学 校 名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

学校長名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印

男子　・　女子　　チーム　　外部監督名前＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

西暦　　年　　月　　日生

上記の者は本校バレーボール部の外部監督として承認致します。
但し期間は4月1日より翌年3月31日までとする。

○大会申し込み締め切り日時以後、その大会の外部監督の変更はできません。

○支部委員長　受付日時　　令和　　年　　月　　日　　支部委員長　　印

○裏面に保険証明書を添付してください。

○各支部委員長へ提出して下さい。
　各支部委員長は、押印の上、県委員長へ提出して下さい。

コーチ承認書

兵庫県高等学校体育連盟バレーボール部長　様

令和　　年　　月　　日

学 校 名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

学校長名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印

男子　・　女子　　チーム　　コーチ名前＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

西暦　　年　　月　　日生

上記の者は本校バレーボール部のコーチとして承認致します。
但し期間は4月1日より翌年3月31日までとする。

○大会申し込み締め切り日時以後、その大会のコーチの変更はできません。

○支部委員長　受付日時　　令和　　年　　月　　日　　支部委員長　　印

○各支部委員長へ提出して下さい。
　各支部委員長は、押印の上、県委員長へ提出して下さい。

チームトレーナー承認書

兵庫県高等学校体育連盟バレーボール部長　様

令和　　年　　月　　日

学 校 名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

学校長名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印

男子　・　女子　チーム　　チームトレーナー名前＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

所属＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

西暦　　年　　月　　日生

上記の者は本校バレーボール部のチームトレーナーとして承認致します。
但し期間は４月１日より翌年３月３１日までとする。

○大会申し込み締め切り日時以後、その大会のチームトレーナーの変更はできません。

○支部委員長　受付日時　　令和　　年　　月　　日　　支部委員長　　印

○各支部委員長へ提出して下さい。
　各支部委員長は、押印の上、県委員長へ提出して下さい。

部活動指導員 登録

兵庫県高等学校体育連盟バレーボール部長 様

令和　　年　　月　　日

学校名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

学校長名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印

男子 ・ 女子　　チーム　　名　前＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

西暦　　年　　月　　日生

上記の者は本校バレー部の部活動指導員

（学校教育法施行規則第 78 条の２に示された者）として登録します。

但し期間は4月１日より翌年3月３１日までとする。

○登録により、引率責任者としての資格を有します。

○大会申し込み締め切り日時以後、その大会の部活動指導員の変更はできません。

○支部委員長　受付日時　　令和＿＿年＿＿月＿＿日＿＿　支部委員長　　印

○各支部員長へ提出してください。
　各支部委員長は、押印の上、県委員長へ提出してください。

兵庫県高等学校体育連盟バレボール部
チーム番号(　　)

大会名
第　　回 兵庫県高等学校総合体育大会 バレーボール競技

構 成 メ ン バ ー
COMPOSITION MEMBER

チーム名		男子 ・ 女子
引率責任者		(該当する資格を〇で囲んで下さい) 校長　教頭　教諭　常勤講師　部活動指導員
監督		(該当する資格を〇で囲んで下さい) 教職員　非常勤講師　一般　部活動指導員
コーチ		(該当する資格を〇で囲んで下さい) 教職員　非常勤講師　一般　部活動指導員
マネージャー		(該当する資格を〇で囲んで下さい) 1年　2年　3年　教職員　部活動指導員

No	背番号	選手名前	個人登録番号	身長(cm)	学年
1		□			
2		□			
3		□			
4		□			
5		□			
6		□			
7		□			
8		□			
9		□			
10		□			
11		□			
12		□			
13		□			
14		□			
15		□			
16		□			
17		□			
18		□			

①チームキャプテンには、背番号に〇を入れて下さい。
②大会初日1試合目のエントリー選手は、選手名前欄の右下□内に、☑を記入してください。
③背番号は昇順で記入してください。また、追加選手を登録する場合、JVA個人登録一覧を提出してもらいますが、
　追加される選手をマークし明確に分かるようにしておいて下さい。

チームトレーナー		(該当する資格を〇で囲んで下さい) 教職員　一般　部活動指導員
審判担当		(該当する資格を〇で囲んで下さい) 顧問(外部コーチ等を含む)　教職員　帯同審判(資格　　)

兵庫県高等学校体育連盟バレボール部
チーム番号(　　)

大会名

(　　) 第　　回 全日本高等学校バレーボール選手権大会(春の高校バレー)兵庫県予選大会

(　　) 第　　回 兵庫県バレーボール高等学校 男子女子新人大会

構 成 メ ン バ ー
COMPOSITION MEMBER

チーム名		男子 ・ 女子
引率責任者		(該当する資格を〇で囲んで下さい) 校長　教頭　教諭　常勤講師　部活動指導員
監督		(該当する資格を〇で囲んで下さい) 教職員　非常勤講師　一般　部活動指導員
コーチ		(該当する資格を〇で囲んで下さい) 教職員　非常勤講師　一般　部活動指導員
マネージャー		(該当する資格を〇で囲んで下さい) 1年　2年　3年　教職員　部活動指導員

No	背番号	選手名前	個人登録番号	身長(cm)	学年
1		□			
2		□			
3		□			
4		□			
5		□			
6		□			
7		□			
8		□			
9		□			
10		□			
11		□			
12		□			
13		□			
14		□			
15		□			
16		□			
17		□			
18		□			

①チームキャプテンには、背番号に〇を入れて下さい。
②大会初日1試合目のエントリー選手は、選手名前欄の右下□内に、☑を記入してください。
③背番号は昇順で記入してください。また、追加選手を登録する場合、JVA個人登録一覧を提出してもらいますが、
追加される選手をマークし明確に分かるようにしておいて下さい。

チームトレーナー		(該当する資格を〇で囲んで下さい) 教職員　一般　部活動指導員

令和　　年　　月　　日

兵庫県高等学校体育連盟会長　様
兵庫県高等学校体育連盟バレーボール部長　様

令和　　年度　部員不足に伴う複数校合同チーム編成（登録申請）

令和　　年度（総合体育大会・県選手権大会・県新人大会）への参加に際して、下記のとおり（男子・女子）の合同チームの編成を登録申請します。　　＊参加を希望する大会名・性別に○

1　競技種目名　　バレーボール

2　合同チームを編成する学校の状況

内容	A学校				B学校				C学校				D学校			
学校名																
学校長名																
学校住所																
TEL																
E-mail																
担当者																
部員数	1年	2年	3年	合計	1年	2年	3年	合計	1年	2年	3年	合計	1年	2年	3年	合計
(申請日現在)																

3　合同チーム登録（選手名簿）

チーム名		監督名	

A学校			B学校		C学校		D学校	
学校名								
引率者								
No.	選手(生徒)	学年	選手(生徒)	学年	選手(生徒)	学年	選手(生徒)	学年
1								
2								
3								
4								
5								

※学校長署名

A学校	B学校	C学校	D学校

4　活動状況について（合同練習の実施状況・活動内容を記入）

5　競技専門部の意見

	※部長署名	※委員長署名	※支部委員長署名
上記内容を専門部で協議した結果、特に問題がないと判断しますので許可願います。			

6　兵庫県高等学校体育連盟　　※県高体連会長署名

許可　・　不可（　　のため）

高体連会長署名	

＊該当する大会の参加申込み締め切り10日前までに申請書を支部委員長へ提出すること。
＊「合同チーム編成の特例」に該当し、選手（生徒）が6名以上のいる学校については、
上記３「合同チーム登録（選手名簿）」の空欄部分を使用して分かるように記入すること。

令和　　年　　月　　日

兵庫県高等学校体育連盟会長　様
兵庫県高等学校体育連盟バレーボール部長　様

令和　　年度　学校の統廃合に伴う合同チーム編成（登録申請）

令和　　年度（総合体育大会・県選手権大会・県新人大会）への参加に際して、下記のとおり（男子・女子）の統合チームの編成を登録申請します。　　＊参加を希望する大会名・性別に○

1　競技種目名　　バレーボール

2　統合チームを編成する学校の状況

内容	A学校				B学校				C学校				D学校			
学校名																
学校長名																
学校住所																
TEL																
E-mail																
担当者																
部員数	1年	2年	3年	合計	1年	2年	3年	合計	1年	2年	3年	合計	1年	2年	3年	合計
(申請日現在)																

3　統合チーム登録

チーム名		監督名	

	A学校	B学校	C学校	D学校
学校名				
引率者				

※学校長署名

A学校	B学校	C学校	D学校

4　活動状況について（合同練習の実施状況・活動内容を記入）

5　競技専門部の意見

	※部長署名	※委員長署名	※支部委員長署名
上記内容を専門部で協議した結果、特に問題がないと判断しますので許可願います。			

6　兵庫県高等学校体育連盟

許可　・　不可（　　のため）

※県高体連会長署名

高体連会長署名	

＊該当する大会の参加申込み締め切り10日前までに申請書を支部委員長へ提出すること。

棄　　権　　届

兵庫県高等学校体育連盟
バレーボール部長　様

令和　　年　　月　　日

学校名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

学校長名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印

申込責任者名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿高等学校（男子・女子）チームは、参加申し込みしましたが、

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿大会を下記の理由で棄権します。

理　由

※大会参加申込書提出後、棄権する場合は、この用紙を県委員長まで送付して下さい。

企業施設等を利用しての練習、合宿実施について

令和　　年　　月　　日

兵庫県高等学校体育連盟バレーボール部
部　長　様

高等学校男子・女子バレーボール部

学校長　　印

監　督　　印

このことについて、下記のとおり実施しますのでお届けします。

実　施　計　画　案			
参加人数	男　　人 1年　　人　2年　　人　3年　　人　計　　人 女　　人		
引率責任者		指　導　者	
利用施設名			
住所・電話			
期　　間	月　　日（　）　～　　月　　日（　）　　泊　　日		
経　　費	1人当たり　　円 交通費　　円 宿泊費　　円		